

リフレッシュキャンプ②

1 趣 旨 7月の九州豪雨に遭われた大隅地区の家庭の小・中学校の子どもたちに対し、境遇を同じくする子どもたちとの交流や自然体験活動を通して、日々の生活を送るための活力を養う一助とする。

2 期 日 令和2年10月11日(日)

3 参加対象 災害があった大隅地区の小、中学生

4 募集定員 20人程度

5 参加者 9人(小学生3人、中学生6人)

6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員3人



7 日 程

9:40	受 付
10:00	出会いのつどい、日程説明、アイスブレイク
10:30	活動1 (野外炊飯)・段ボールピザ作り
	昼 食
14:30	活動2 (野外活動)・マウンテンバイク・フライングディスクゴルフ・インラインスケート
15:50	別れのつどい
16:00	解散

8 事業運営上の配慮

- 新型コロナウイルス感染防止対策として、活動ごとに「手洗い・うがいの時間」を設定するとともに、マスク着用、手指の消毒の励行、ソーシャルディスタンスの確保を参加者に周知した。
- 水害で自宅が浸水した児童の参加を予想して海浜活動(水の活動)を外した。
- 大隅地区の児童生徒に限定していたが熊本南部で被害を受けた児童も受け入れた。
- 防災教育の観点から自宅でも比較的簡単にできる調理メニューを取り入れた。

9 参加者の感想

- マウンテンバイクに乗って自然が身近に感じられた。
- 活動していくうちにどんどん楽しくなってきた。いい経験ができた。
- 熊本から来て楽しかった。

10 成果

- 水害当時、小学校に避難したり、2階だけでの生活を余儀なくされている児童もいたが、気持ちよい晴天にも恵まれそれぞれがリフレッシュできた。
- 少人数だったので、野外活動の希望変更や野外調理での小学生への対応などきめ細やかな対応ができた。

